



平成 29 年 3 月 6 日

各 位

会 社 名 夢 展 望 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 濱 中 眞 紀 夫
(コード：3185 東証マザーズ)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 田 中 啓 晴
(TEL. 072-761-9293)

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時	平成 29 年 3 月 3 日 9 : 00 ~ 11 : 00
開催方法	対面による実開催
開催場所	大手町サンケイプラザ 4 F ホール 東京都千代田区大手町 1-7-2
説明会資料名	2017 年 3 月 期 第 3 四 半 期 決 算 説 明 会 資 料

【添付資料】

1. 決算説明会において使用した資料

以上

夢展望



2017年3月期 第3四半期決算説明会

2017年3月3日(金)
夢展望株式会社
代表取締役社長 濱中 真紀夫
(東京証券取引所マザーズ 証券コード3185)

決算概要

P/L

(百万円)

	2016年3月期 3Q累計	2017年3月期 3Q累計	増減額	増減率
売上高	2,916	2,268	▲ 648	▲22.2%
販管費	1,399	1,013	▲ 386	▲27.6%
営業利益	▲ 146	▲ 134	12	—
税引前利益	▲ 186	▲ 142	44	—
四半期純利益	▲ 193	▲ 144	48	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	▲ 193	▲ 144	48	—

P/L 四半期毎(連結会計期間別)

(百万円)

	前期 1Q	当期 1Q	増減 額	増減 率	前期 2Q	当期 2Q	増減 額	増減 率	前期 3Q	当期 3Q	増減 額	増減 率
売上高	1,019	702	▲317	▲31%	964	638	▲326	▲34%	933	926	▲7	▲1%
販管費	495	340	▲155	▲31%	472	321	▲151	▲32%	431	351	▲80	▲19%
営業利益	▲11	▲76	▲65	—	▲67	▲103	▲36	—	▲67	45	112	—
税引前利益	▲15	▲71	▲56	—	▲90	▲104	▲14	—	▲80	33	113	—
四半期純利益	▲17	▲71	▲54	—	▲92	▲104	▲12	—	▲83	31	114	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	▲17	▲71	▲54	—	▲92	▲104	▲12	—	▲83	31	114	—

- 2015年3月期末に実施した特殊評価減洗替の影響が2016年3月期1Qで88百万円、2Qで116百万円有るため収益性は当期（2017年3月期）2Q以降は改善傾向にある
- 販管費は着実に減少させている。

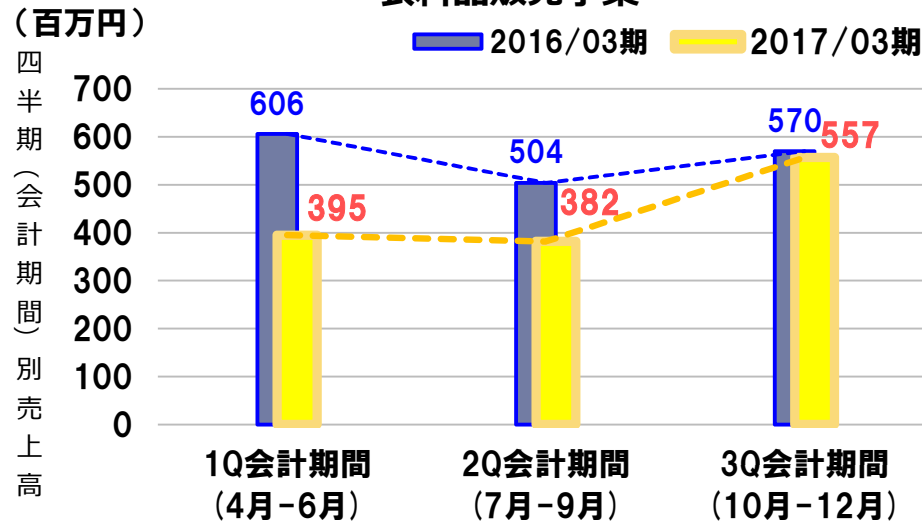
B/S

(百万円)

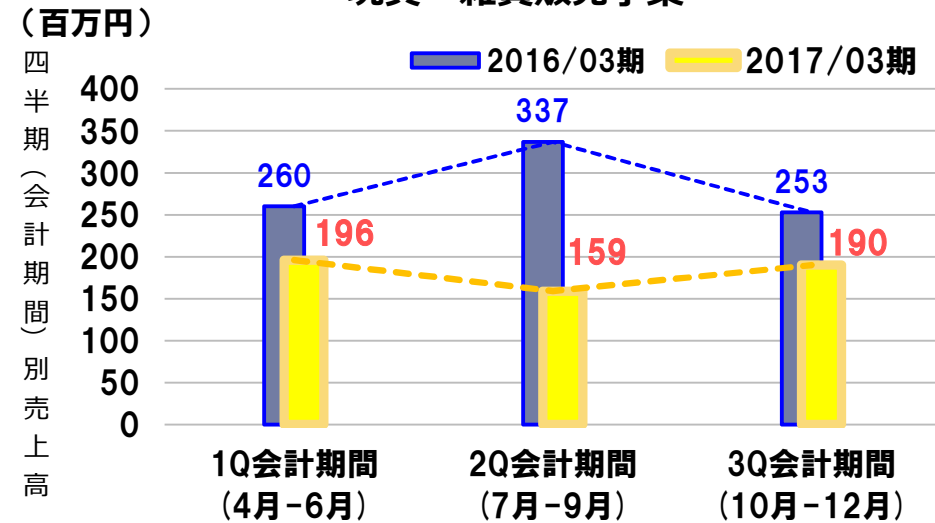
資産の部 (主要項目のみ)	2016/03	2017/12	前期末 差	負債・純資産 の部 (主要項目のみ)	2016/03	2017/12	前期末 差
現預金	599	403	▲195	買掛金	210	177	▲33
売掛金	223	388	164	有利子負債	1,160	1,279	118
たな卸資産	352	364	11	他負債	183	215	32
有形固定資産	1	5	4	負債合計	1,554	1,672	117
投資その他の 資産	87	47	▲40	株主資本	▲271	▲416	▲144
				他包括利益額	26	12	▲14
				純資産合計	▲244	▲403	▲159
資産合計	1,309	1,268	▲41	負債・純資産合計	1,309	1,268	▲41

セグメント別売上高(四半期別)

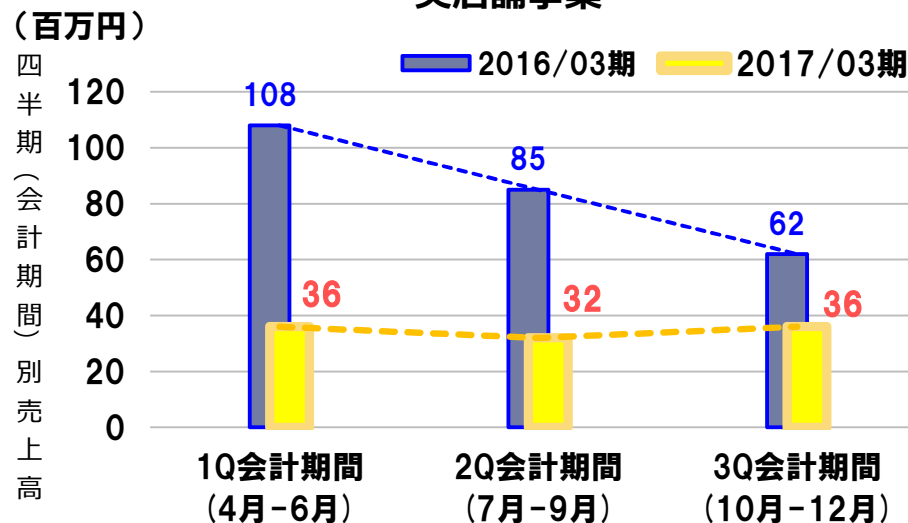
衣料品販売事業



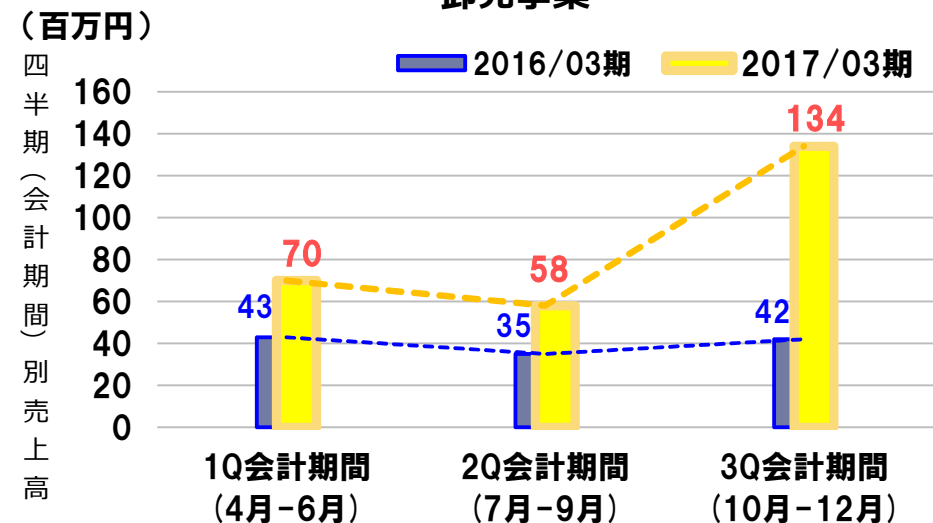
玩具・雑貨販売事業



実店舗事業

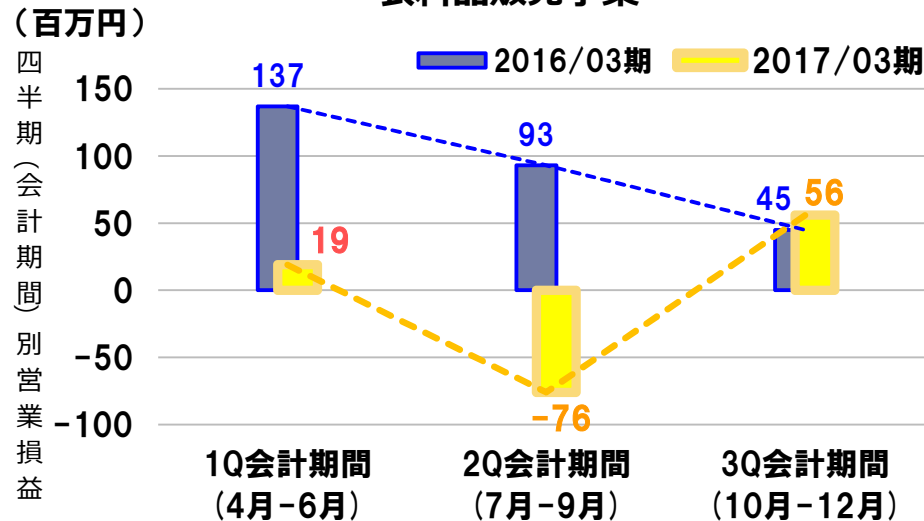


卸売事業

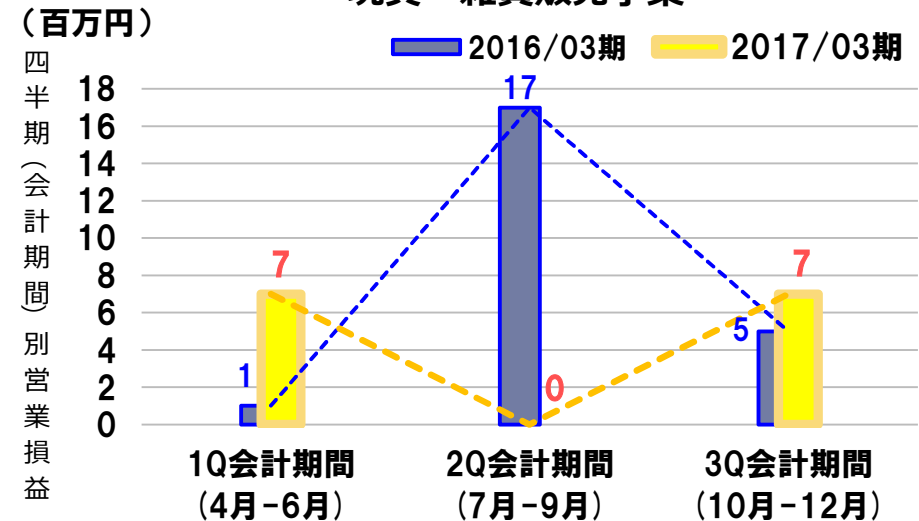


セグメント別営業損益(四半期別)

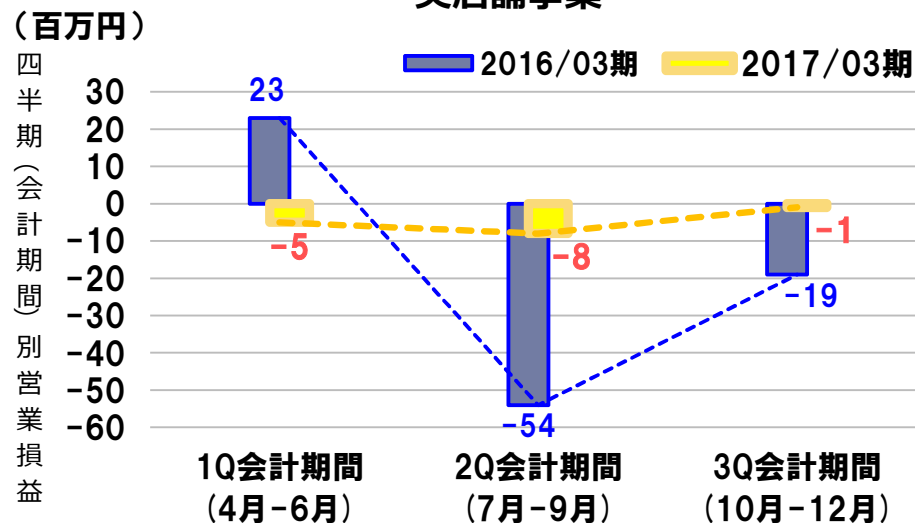
衣料品販売事業



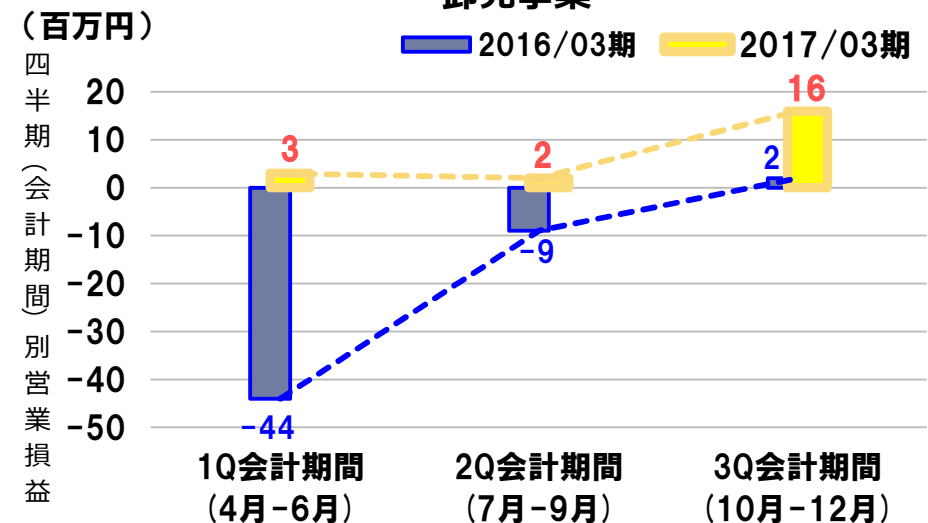
玩具・雑貨販売事業



実店舗事業



卸売事業



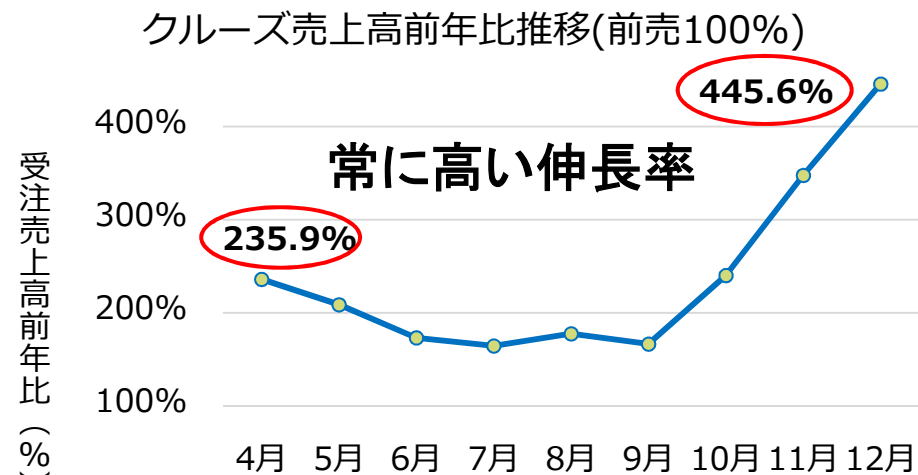
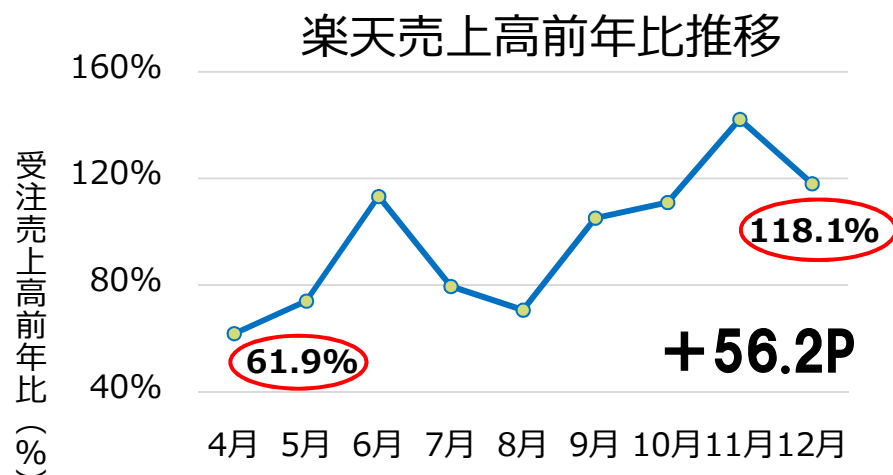
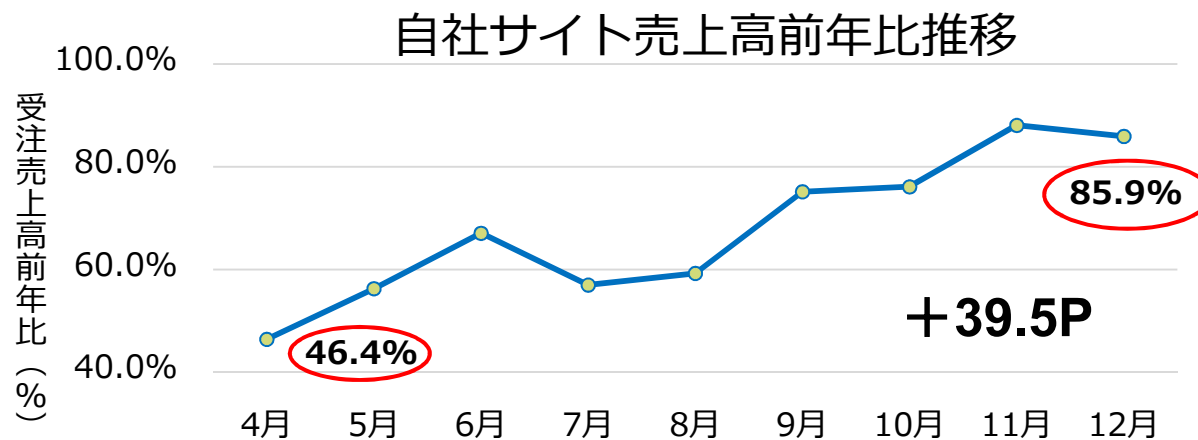
主要セグメントの状況

ハイライト

セグメント全体のハイライト

	2016年3月期 第3四半期 (’15/4-12)	2017年3月期 第3四半期 (’16/4-12)	前年比 増減率	2017年3月期 通期予想 (’16/4-’17/3)
売上高				
衣料品販売事業	1,680	1,335	▲20.5%	
玩具・雑貨販売事業	851	545	▲35.9%	
実店舗事業	256	105	▲59.0%	
卸売事業	121	263	116.9%	
その他事業	6	18	166.7%	
全社及び調整				
	2,916	2,268	▲22.2%	3,124
セグメント損益				
衣料品販売事業	277	0	—	
玩具・雑貨販売事業	25	14	▲42.5%	
実店舗事業	▲50	▲15	—	
卸売事業	▲51	22	—	
その他事業	2	16	489.4%	
全社及び調整	▲350	▲171	—	
	▲146	▲134	—	▲160

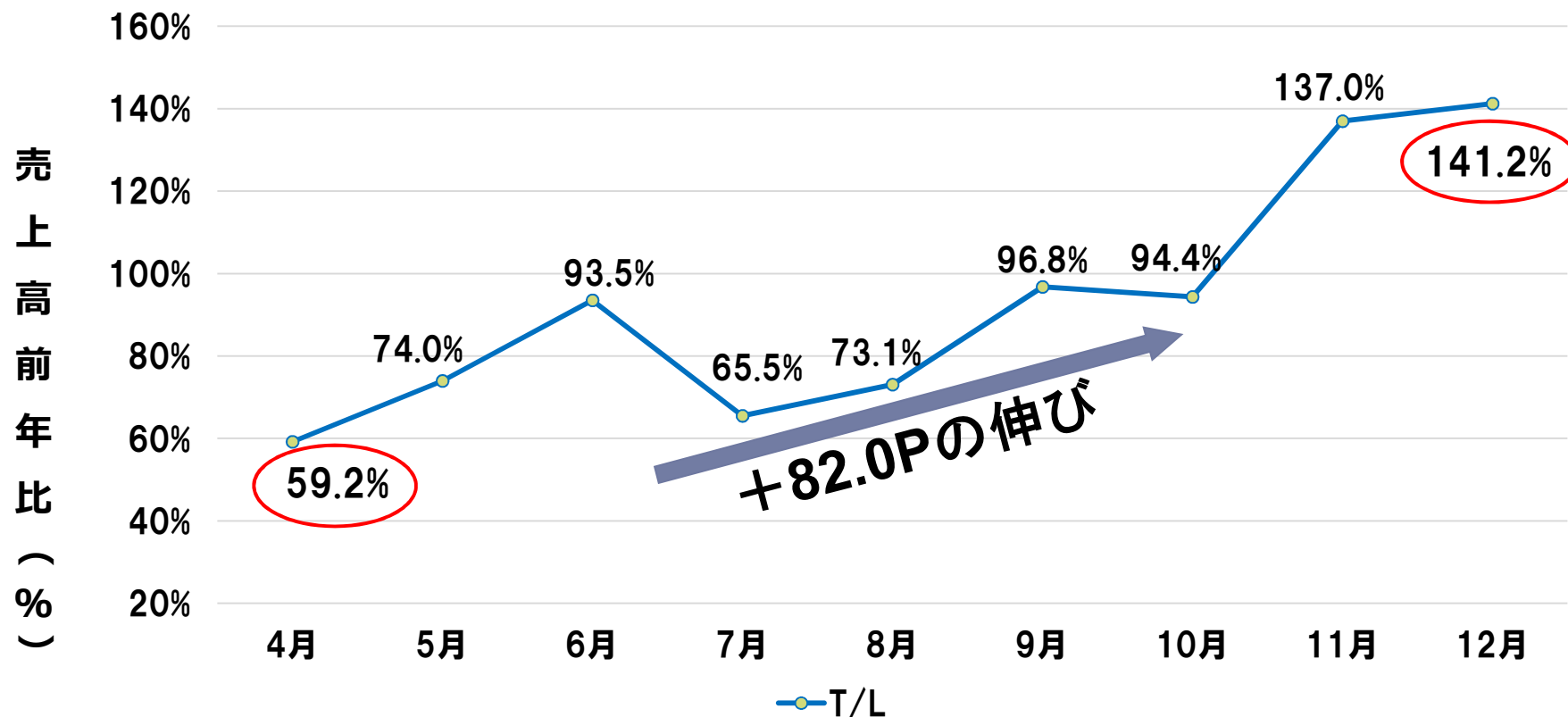
主要店舗別の受注売上高の前年比推移



■ E C 主要各店舗の受注売上高が全て伸びてきている状況。

夢展望単体売上高の前年比推移

夢展望単体 売上高前年比推移



■ 各店舗の売上が伸びてきた結果、夢展望単体の売上高も、ついに前年比プラスに転じた。

成長戦略

戦略の全体像①

商品面と営業面から『儲かる』構造を構築

1

SPA深耕

サプライチェーン全体最適化

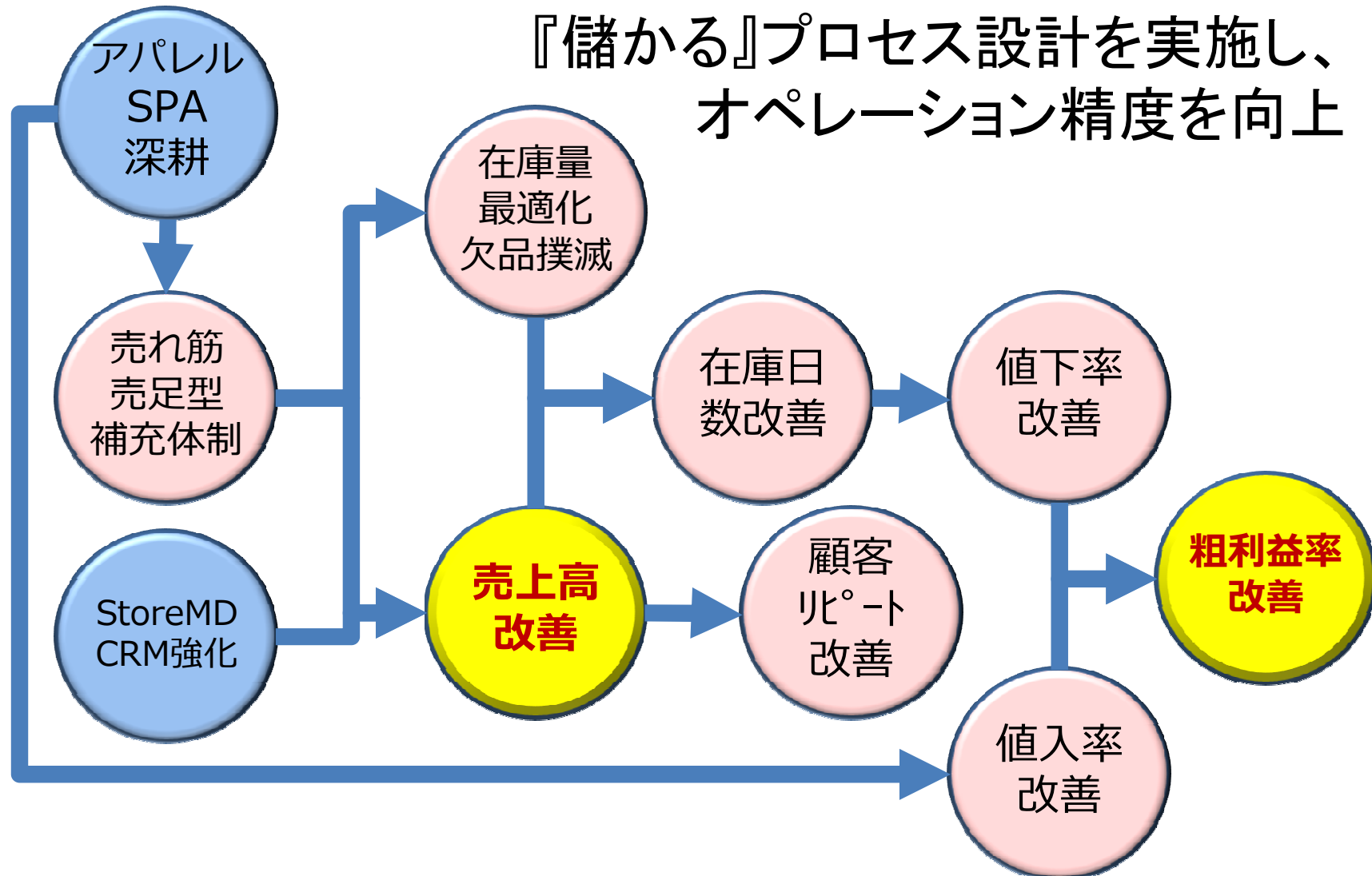
2

店舗別**StoreMD**の取組み強化

3

CRMシステムの構築と徹底活用

戦略の全体像②



成長の礎

1 SPA深耕 サプライチェーン全体最適化

取組

- 年間ライン確保し、仕入原価の低減とLT短縮を図る
- 原産国内の検品・物流最適化を実施しSCコストの削減を実行

原価低減・欠品率低減・物流コスト低減

成長の礎

2

店舗別StoreMDの取組み強化

取組

- 店舗の顧客に合わせた商品構成を計画
- 月別の仮想BEST30に合わせた縦積み施策を実行

ランキング商品数増加・顧客数増加・店舗別売上増

成長の礎

3

CRMシステムの構築と徹底活用

取組

- リーセンサーを基準とした離反防止メール施策
- 購買特性によるリコメンデーション実行

顧客離反率低減・リピート率増加・LTV増加

グループシナジー

平成27年3月RIZAPグループ入り



RIZAP社とアフィリエイトセミナーの共同実施

ECノウハウをグループ企業に水平展開

日本文芸社のコンテンツをECサイト掲載

ジャパンギャルズの商品活用

2017年3月期 業績見通し

夢展望

(単位:百万円)	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想	前期差
売上高	3,669	3,124	▲ 545
営業損益	▲ 324	▲ 160	164
経常損益	▲ 348	▲ 161	187
親会社株主に帰属する 当期純損益	▲ 548	▲ 164	384

免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。